

地下水倶楽部

CHIKASUI CLUB
for
Kids &
Students
Vol.01



めざせーくまもとの
ちがすいハカセ

チカちゃんスイクンの「教えて!地下水マメ知識」
くまもとの地下水ができるまで

水を守るお仕事レポート
file.01 くまもと地下水財団のおしごと

バスツアー ▶ ウォーターオフセットの座学
▶ えごめ牛の牛舎見学

田植え体験 ●大津町真木地区

学生ボランティア 体験記

○学生ボランティアはどのような体験をしましたか?

キッズ会員のみんなと田植えをしたり、キッズバスツアーのチラシ作りやお世話をしました。

り、改めて熊本の水について知りたいと思えました。熊本の地下水の歴史から成り立ちまで知ることとで節水に対する意識が高まり水を大切にしようと思えました。



尚綱大学短期大学部
総合生活学科
松見 汐夏さん

○キッズバスツアーに向けてのチラシ作りに関わることができて、デザイン職に携わりたい私としてはとてもいい経験になりました。また、普段、話さない人と話すことができたので自分にとってプラスになりました。



松見さん達が
作成してくれたチラシ

○熊本の地下水について考えたことなどありましたか?
水について考えるのは小学生以来でしたが、ちょうど熊本地震もあ



大人になって改めて知る機会は少ないと思うので今のうちに熊本の水について知って、農家の人や子どもたちなど普段関わりが少ない、色々な人と話してみると意外なことが知れるかもしれません。ぜひ、参加してみてください。

EVENT INFORMATION

平成29年度も様々な水に関するイベントが行われます。くまもと地下水財団のイベントとして、田植えや稲刈り、バスツアーを予定しています。

各イベントへの参加で
スタンプ1コプレゼント!

水の科学館や
その他の場所でも
イベントもたくさん!

イベント参加で貰えるスタンプを3つ集めると...
オリジナルノベルティプレゼント!
たくさん参加するとさらにプレゼントがあるよ!

イベントの詳しいスケジュールは

「水に関するイベントカレンダー
(平成29年度)」をご覧ください。

スマホは
こちら



くまもと地下水財団 公式HP / くまもと育水会 /
地下水倶楽部のページ中段までスクロール

地下水倶楽部 キッズ・学生会員募集

●入会無料 ●大学生以下対象

地下水倶楽部では、熊本地域の地下水に興味を持ち、地下水について学びながら守っていく取り組みに参加してくれる仲間を募集しています!

会員限定プレゼント

「くまモン缶バッジ」



質問や参加の希望は下記連絡先まで、ご連絡ください

お問い合わせはコチラまで

おし ちかすい ちしき
「教えて!地下水マメ知識」
 ～くまもとの地下水が
 できるまで～

チカちゃん チカちゃんパパ



2



3



水田の活動
 田んぼに水を張ることでお水が地下に浸透する水田オーナー制度と進水奉事をやっているよ。

森の活動
 森をきれいに管理して、お水がみこみやすいようになっているよ。

節水の活動
 お水にも限りがあるから無駄な使いをしないように節水運動もしているよ! その他にも雨水を雨水タンクにためて、お花の水やりに使っているよ!

みんなで協力
 2012年にくまもと地下水財団ができたんだ。この財団は、同じ地下水を使っている11市町村の行政、企業、地域住民、みんなで協力してお水を守ろうと約束して、活動しているんだよ。

4

2013 国連「生命の水」最優秀賞受賞

熊本地域の広域的な地下水保全の取組みは、優れた水管理の事例として国連の表彰を受けました。



Works to keep the water • file.01
くまもと地下水財団
 の、おしごと.....

水は様々な場所を通過して、みなさんの元へ届きます。その熊本の水を守るために、様々な人が「水を守る仕事」をしています。今回は第一弾!地下水を守る仕事を行っている「くまもと地下水財団」の古閑さんの仕事に密着しました。

- 早速ですが古閑さん、くまもと地下水財団って何をしているところですか?
 古閑 熊本地域の地下水を守る仕事をしています。例えば、「熊本の地下水はどうなっているのか」大学の先生たちと研究したり、森の整備や、農家の方と協力して田んぼに水を張る事業を行ったりしています。
- いろんな人と協力して、活動を行うお仕事なんですね。
 では、現在のお仕事についてよかったなあと思う事は何ですか?
 古閑 水を使用している皆さんが「将来の自分や家族のために、地下水を守らなきゃ!」という気持ちを伝えてくれたときに、うれしく思います。
- 最後に一言、子どもたちへのメッセージをお願いします。
 古閑 熊本の地下水を守るには、水を使っている私たちが、熊本の地下水について学び、できることから行動する事が大切だと思います。水を出しっぱなしにしないことや、地下水を作る田んぼを守るために熊本のお米を食べること、そして周りの人に熊本の地下水の素晴らしさについて伝えることなど、できることから始めてもらえたらうれしいですね。
- ご協力ありがとうございました!



田植え体験

平成28年6月10日、12日に「水田オーナー制度 田植え」を行いました。水田オーナー制度を実施している大津町真木地区の水田も、熊本地震で被害を受けましたが、農家のみなさんのおかげで、田植えを行うことができました。ご参加いただいたみなさまからは、「今回の地震で、水の大切さがわかった。」「熊本の水や農業のためにできることをやりたい」とのお話もお聞きしました。お米を作って地下水を育む水田オーナー制度。個人、ご家族などで気軽に参加できるメニューとなっております。ご興味がある方は、財団事務局までお問合せください。

水を守る
 おしごとレポート

STAFF

くまもと地下水財団
 古閑さん



Work Schedule ある日の古閑さんのスケジュール

- am8:30 仕事開始
 スケジュール確認の後、新聞を見て水関連の記事や熊本に関する情報のリサーチをします。
- am10:30 事業所内で打合せ
 係りの人で集まり、熊本の地下水を守る取り組みについて作戦会議を行います。
- pm13:00 協力企業で打合せ
 企業の協力で行うバスツアーのお話や、水田オーナー制度やウォーターオフセット事業の打合せなどを行います。
- pm17:00 事務所に戻る
 明日の準備を行います。



バスツアー

平成28年9月18日(日)にキッズ・学生バスツアーを開催し親子15人が参加しました。午前は菊池地域農業協同組合でウォーターオフセットの座学を行い、その後、えこめ牛の牛舎を見学しました。座学では、地下水についてのクイズなどに参加し、かなりの正解率!牛舎見学では、えこめ牛を見て驚いた子どもたちも、えこめ牛が食べている米が入ったえさを実際に見たり、えさを直接あげたりするなど、えこめ牛と触れ合っていました。

午後に予定していたイベントは天気の都合で、残念ながら中止になりましたが、参加者のアンケートでは、「楽しかった」「勉強になった」との回答をいただきました。

